

1月はだいぶ寒い日が続きましたが、2月の中旬から気温は上がってくるようですが、ちょうどその頃からスギ花粉の飛散も始まってくるようです。

ぶんぶんコラム

母乳栄養

男性の育児休業の取得がいろいろなレベルで議論されています。このこと自体はとても大切なことだと思っています。ただ、育児休業のイメージとして、お父さんが赤ちゃんを抱いて哺乳瓶でミルクをあげる姿が多用されることに小児科医として違和感があります。コロナ禍以前から、完全母乳で育児する方の割合が減ってきていることが報告されています。お母さん以外が、赤ちゃんにミルクをあげることができることが、共同育児のイメージにつながることで、栄養方法の選択肢が増えることで安心感が得られると思われることは間違っています。

より多くのお母さんが母乳で育てるには、その重要性を理解している人がその良さを伝えること、母乳育児を支援することをし続けることが欠かせないのだとあらためて感じています。どうしても母乳で育てることのできない方がおられることはよく理解しています。ただ、あえて混合栄養を選んでいる方が多いことはとても残念に感じています。ぶんぶんだよりでは、母乳栄養を推していこうと思います。というわけで、

今月の 母乳栄養推しの ワケ!

母乳育児により、子どもの将来の過体重/肥満のリスクが26%、2型糖尿病のリスクが35%低下することがわかっています!これには、成人を診察している内科の先生も驚いたとのことですよ!

こどもQ&A

新型コロナウイルス感染症の

2類から5類への変更で、診療はどのように変わりますか?

今年の5月8日から、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の扱いを2類相当から5類に変更することが発表されました。これで法律上は感染者の自宅療養や濃厚接触者の待機期間などの法律上の根拠はなくなります。また全ての医療機関が新型コロナウイルス感染症の診療を行う事も可能になります。ただ現実的には、発熱のある方と感染症以外の理由で受診する方を同じ待合室で待つという事は難しく、医療機関内での感染予防対策は維持する方向になると思われます。特に小児科ではマスク装着などが困難なお子さんが多いので、なおさら感染対策の維持は重要です。現時点で想定している5月8日以降の診療体制についてまとめてみました。

1. 発熱のある方や新型コロナウイルス感染症疑いの方の受診方法

現在当院では、発熱のある方や新型コロナウイルス感染症やインフルエンザの可能性のある方は、順番予約をお取りいただいた後、当方より順番にお呼びして感染拡大を予防する体制で診療しています。5月8日以降も、来院していただく方法や診察方法等の変更はあるかもしれませんが、感染拡大を予防する体制は維持したいと考えています。

2. ワクチン接種について

報道にもありました様に、ワクチン接種に関しては当面無料接種が維持される見込みです。そもそもワクチン接種は感染症法の2類や5類などとは関係ない法律で運用していますので、大きな変更点はないと思います。

厚生労働省などからの通知に基づき、診療体制変更の詳細が決定いたしましたらHP等でご案内いたします。小児医療はまだまだ気の許せない日々が続くと思いますが、よろしく願いいたします。



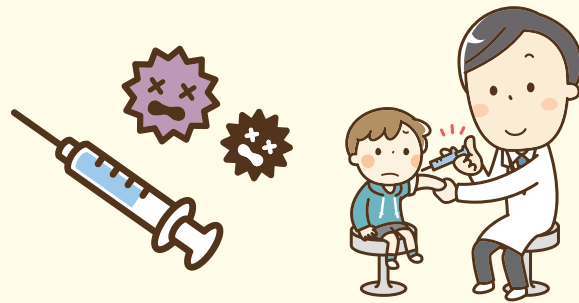
2023年

2月

February

お知らせ

先月号でもお知らせいたしましたが、MRワクチン(はしか風疹ワクチン)は年長さん、の3月までが公費接種対象の期限です。お忘れの方は早めに接種をお願いいたします。



ありたき小児科

毎週木曜・日曜・休日休診

ぶんぶん広場

イベント開催時のみOPENしています。カレンダーをご確認ください。

MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT	SUN
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28					



ぶんぶん広場でのイベント
お申し込みについて



電話からのお申し込みは06-6310-1073
(電話でのお申し込みは、平日10:00~16:00となります。)



PC~のお申し込み bunbunhiroba@aritaki-clinic.com
PCからのお申し込みの際には、イベント名、希望日時、お名前、連絡先を明記ください。
あらためてご案内の連絡をいたします。